

リコール届出一覧表(届出番号2379及び2540)(リコール届出に関する国土交通省の報道発表資料より)

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
TEL 03-5253-8111 内線42353
アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成21年9月10日

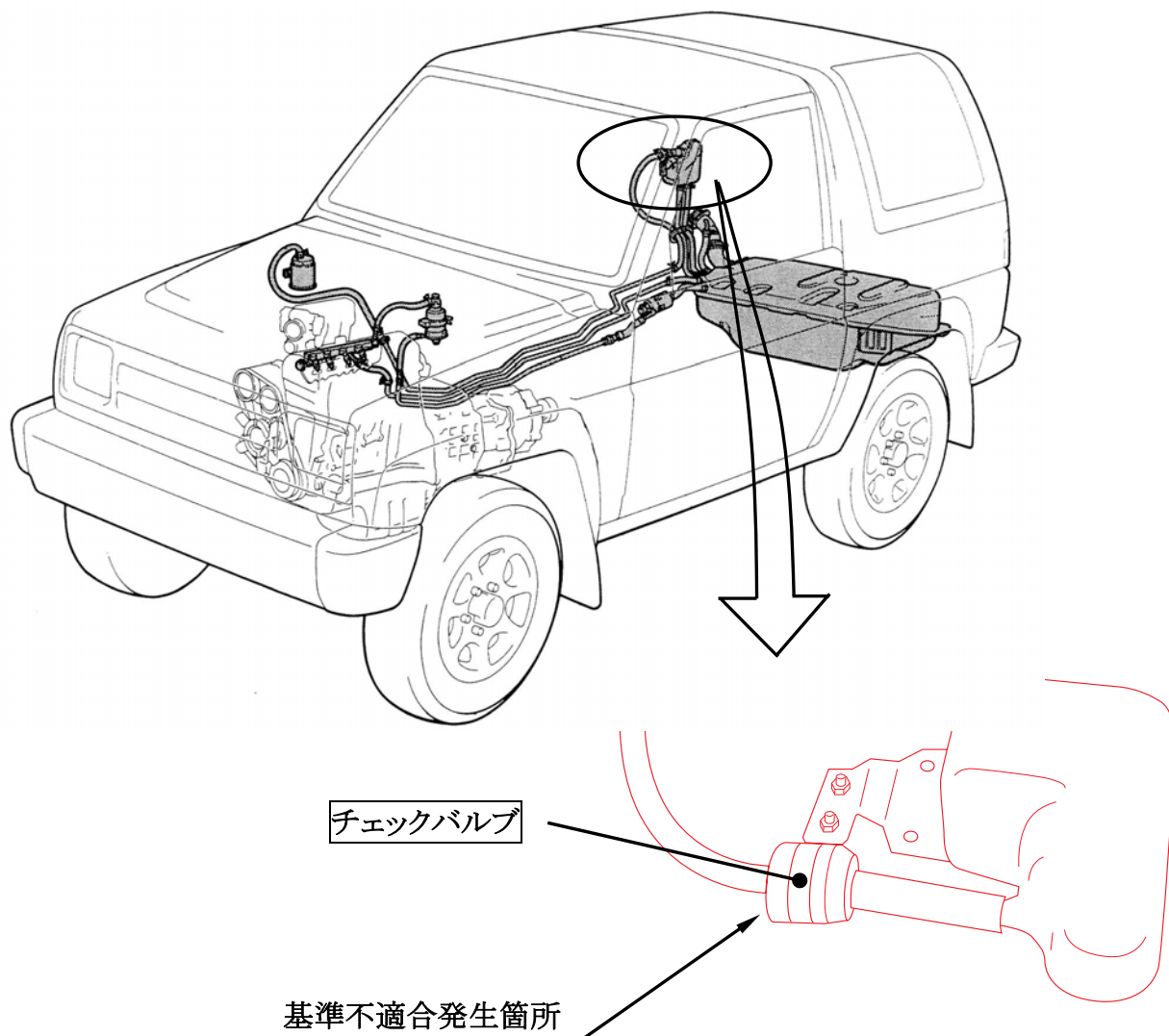
リコール届出番号	2379	リコール開始日	平成21年9月11日
届出者の氏名又は名称	ダイハツ工業株式会社 取締役社長 箕浦 輝幸	問い合わせ先:お客様相談室 TEL 0800-500-0182	
不具合の部位(部品名)	燃料装置(キャニスタ配管チェックバルブ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェックバルブの耐久性が不十分なため、長期間使用すると亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、燃料蒸発ガスが車室内に漏れ、ライター等の火が引火して火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該チェックバルブを対策品と交換する。 <u>なお、部品の供給に時間を要することから、部品が供給できるまでの暫定措置として、全車両、当該チェックバルブを補強し、後日対策品に交換する。また、定期点検整備において、確実に当該部位を点検するよう注意喚起する。</u>		
不具合件数	1件	事故の有無	火災1件うち人身1件
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に 2379のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ダイハツ	E-F300S	ロッキー	F300S-000031 ~ F300S-012773 平成 2年 6月21日 ~ 平成 9年 4月24日	12,674	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 2年 6月21日 ~ 平成 9年 4月24日	(計 12,674 台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

(二重下線は消費者委員会が付した。)

改善箇所説明図



燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェックバルブの耐久性が不十分なため、長期間使用すると亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、燃料蒸発ガスが車室内に漏れ、ライター等の火が引火して火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該チェックバルブを対策品と交換する。なお、部品の供給に時間を要することから、部品が供給できるまでの暫定措置として、全車両、当該チェックバルブを補強し、後日対策品に交換する。また、定期点検整備において、確実に当該部位を点検するよう注意喚起する。

注： は交換部品を示す。

識別： 改善済車両にはエンジンルーム内ネームプレート車両右側に黄色ペイントを塗布する。

(二重下線は消費者委員会が付した。)

連絡先	自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 TEL 03-5253-8111 内線 42353 アドレス: http://www.mlit.go.jp
-----	---

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成22年5月21日

リコール届出番号	2540	リコール開始日	平成22年5月21日
届出者の氏名又は名称	トヨタ自動車株式会社 問い合わせ先： 取締役社長 豊田 章男 レクサスインフォメーションデスク TEL 0800-500-5577		
不具合の部位（部品名）	かじとり装置（ギヤ比可変ステアリングシステム）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ギヤ比可変ステアリングシステム（VGRS）の制御プログラムが不適切なため、通常の据え切り操作から急ハンドルのような素早い戻し操作をすると、一時的にハンドルの中立位置が大きくなる可能性がある。		
改善措置の内容	全車両、制御プログラムを修正したVGRSコンピュータと交換する。 <u>なお、交換部品の準備が整うまでの間、運転時の注意事項を使用者に周知する。</u>		
不具合件数	12件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.2540のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
レクサス	DBA-USF40	LS460	USF40-5091493～USF40-5091552 平成21年9月2日～平成21年9月28日	20	
			USF40-5094289～USF40-5099016 平成21年11月18日～平成22年5月13日	1,304	
	DBA-USF45		USF45-5004579～USF45-5004586 平成21年9月7日～平成21年9月8日	3	
	USF45-5005889～USF45-5007783 平成21年11月26日～平成22年5月12日		58		

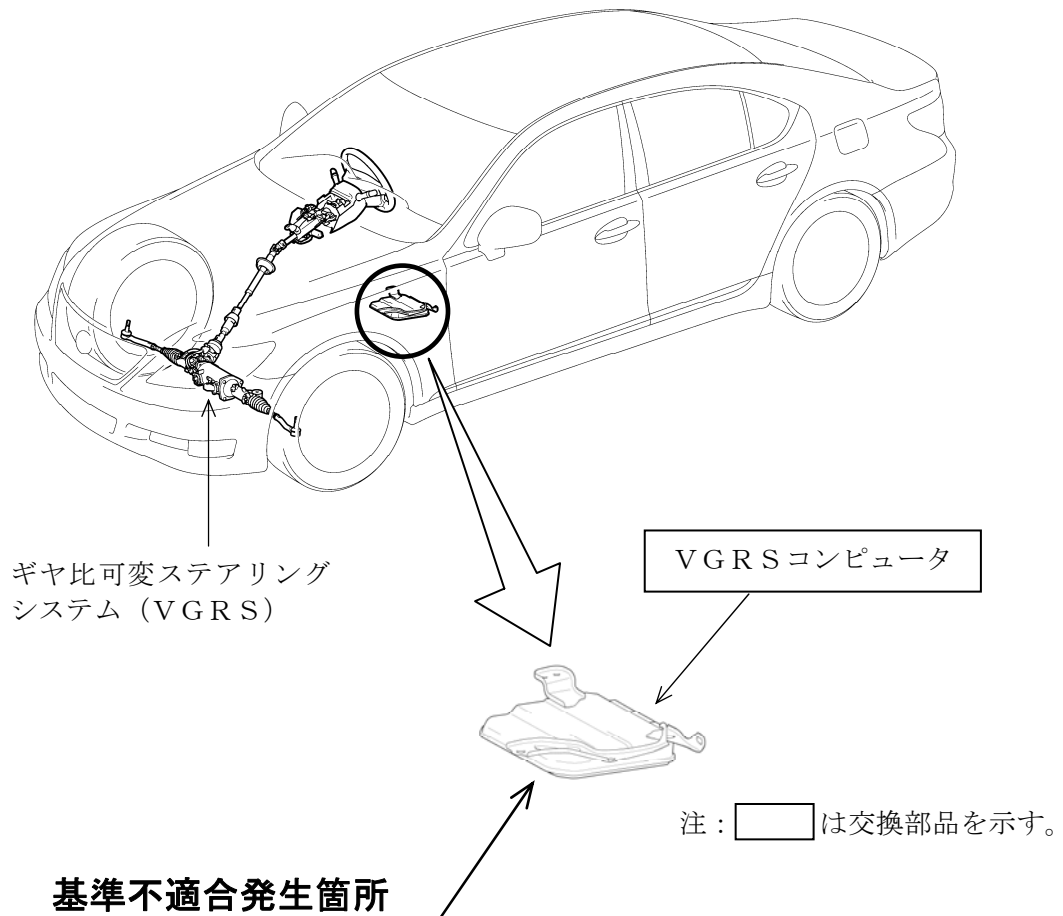
（二重下線は消費者委員会が付した。）

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
レクサス	DBA-USF41	LS460L	USF41-5036886～USF41-5036901 平成21年 9月 4日～平成21年 9月10日	4	
			USF41-5038151～USF41-5040670 平成21年11月19日～平成22年 5月13日	71	
	DBA-USF46		USF46-5001455～USF46-5002323 平成21年12月15日～平成22年 5月12日	10	
	DAA-UVF45	LS600h	UVF45-5007503～UVF45-5007528 平成21年 8月28日～平成21年 9月30日	22	
			UVF45-5007665～UVF45-5009712 平成21年11月20日～平成22年 5月13日	1,958	
	DAA-UVF46	LS600hL	UVF46-5010863～UVF46-5010919 平成21年 9月 7日～平成21年 9月23日	9	
			UVF46-5011039～UVF46-5012814 平成21年11月20日～平成22年 5月13日	570	
	DBA-USF40	LS460	車両製作後、修理等で対象となるVGRS コンピュータが組付けられたもの	480	
	DBA-USF45				
	DBA-USF41	LS460L			
	DBA-USF46				
	DAA-UVF45	LS600h			
	DAA-UVF46	LS600hL			
	(計 6 型式)	(計 4 車種)			(製作期間の全体の範囲) 平成21年 8月28日～平成22年 5月13日

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



ギヤ比可変ステアリングシステム (VGRS) の制御プログラムが不適切なため、通常の据え切り操作から急ハンドルのような素早い戻し操作をすると、一時的にハンドルの中立位置が大きくずれることがある。

改善の内容

全車両、制御プログラムを修正したVGRSコンピュータと交換する。

なお、交換部品の準備が整うまでの間、運転時の注意事項を使用者に周知する。

使用者へ通知する主な「運転時の注意事項」

- ・ハンドルを据え切り状態にしたのち、急ハンドルのような素早い戻し操作をできるだけ避けていただくようお願いする。
- ・ハンドル中立位置ずれが発生した場合は、車両の進行方向に注意してハンドルを操作していただくとともに、急な発進や加速は行わないようお願いする。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内の車台番号打刻位置右下部に黄色ペイントを塗布する。

(二重下線は消費者委員会が付した。)